

桑原小・中が目指す方向（案）

9年後の児童生徒の姿
地域への誇りを土台に、目標に向かって主体性と協調性を発揮し続ける人材の育成

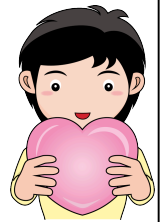
学力の向上

- ① 学力向上
 - 算数・数学、理科教育等の充実
 - ▶ 小5からの教科担任制
 - ▶ 指導内容の系統性を把握した的確な指導の充実
 - ▶ 特別教室等、環境の充実
- ② 表現力の育成
 - 英語教育や国語基礎の充実
 - ▶ 小1からの教科担任制
 - ▶ ノート指導、鉛筆の持ち方、辞書指導の充実



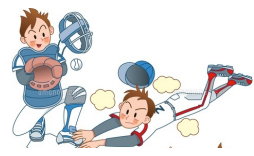
心の育成

- ① 道徳科の充実
 - 道徳指導の充実
- ② 道徳心を育む取り組みや環境の充実
 - あたたかい言動の実践
 - 挨拶の徹底
 - 植物や生き物を育む活動
 - 交流を通しての心の育成
 - ▶ ボランティア、福祉交流、異年齢集団
 - 教育相談の充実
 - ▶ QU、エンカウンター



部活動の充実

- 部活動指導の充実
- 指導教員の増加
- 小学校からの部活動体験
- 礼節、練習の心構え、チームワークの充実
- 効率的な練習メニューの設定



リーダー育成

- 目的的交流
- 効果や意図を明確にした異学年交流の実施
- 児童会、生徒会の積極的な交流及び合同活動の実施



夢育成

- ① 志を育む取組の充実
 - 志ワークスペースの設置
 - ▶ 市内、県内の企業経営者コーナー等
 - ▶ 進路指導資料の充実
- ② 地域との繋がりでの充実
 - 花壇作り活動を生かした地域連携
 - コミセン等と連携した地域行事
 - ▶ 夏祭り、地域ふれあい、文化祭
 - 地域の特色の発掘
 - ▶ 歴史、産業、水性生物等



（仮称）義務教育学校 桑原学園

◎ 義務教育9年間を一貫した指導方針と指導環境のもと、教育を進めていく学校

解決したい課題

学校規模に関わる課題

- ◇ 児童生徒数の減少
- ◇ 児童生徒間の切磋琢磨
- ◇ 担当教員の専門性
- ◇ 教職員の研修機会

小・中連携に関わる課題

- ◇ 地域や学校に対する誇りや自信
- ◇ 小、中通しての指導力向上
- ◇ 小、中隣接のメリットの活用
- ◇ 学校の特色づくりとPR